



北海道大学

日本学生支援機構奨学金 (貸与奨学金・給付奨学金) 申請にあたっての注意事項

学務部学生支援課奨学支援担当

目次

はじめに.....	1
給付奨学金.....	2
多子世帯に対する授業料等無償化・・・	3
給付奨学金の支給要件.....	4
貸与奨学金.....	5～7
申請の流れ.....	8
申請にあたっての注意点.....	9
申込期限.....	11



はじめに

～奨学金を申し込むにあたり知っておいてほしいこと～

- ・日本学生支援機構奨学金は、経済的理由により修学が困難である成績優秀な学生に対し、勉強するために必要なお金として支給される奨学金です。
- ・学生自身が制度を理解したうえで、手続きを行ってください。
- ・貸与奨学金（第一種・第二種）と給付奨学金があります。
貸与奨学金は、卒業後に返還する必要があるものです。本当に奨学金を借りる必要があるかをよく考えた上で申込みをしてください。



給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)

- ・2020年度から創設された新しい修学支援制度です。
詳細は、日本学生支援機構ホームページで確認してください。

【給付奨学金について】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



- ・給付奨学金に申請する場合は、新制度の入学料減免・授業料減免にも必ず申請してください。
- ・給付奨学金と併せて貸与(第一種)奨学金を受ける場合、給付金額の区分に応じて第一種奨学金の貸与月額が調整されます。
詳細は「給付奨学金案内」の19～21ページを確認してください。



多子世帯に対する授業料等無償化(給付奨学金)

- ・2025年度から**扶養する子どもが3人以上の世帯(多子世帯)**に対し、授業料、入学料が所得制限なしで無償化となりました。
詳細は、文部科学省、日本学生支援機構ホームページで確認してください。
【文部科学省:高等教育の修学支援新制度】
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/

- 【日本学生支援機構:多子世帯支援拡充に係る対応について】
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kakei/r7tashikakudai/index.html>

- ・扶養する子どもの数え方
学生の生計維持者全員の市町村民税情報における扶養親族の数の合計
※2025年秋の在学採用では**2024年12月31日時点**の税情報で判定します
- ・多子世帯に対する授業料等無償化の支援を希望する学生は、**給付奨学金に申請する必要があります。**



給付奨学金の支給要件

・学力基準

詳細は「給付奨学金案内」の8ページを確認してください。

GPA(今年度入学者は高校の評定平均値)や修得単位数、学修意欲にかかる基準を満たす必要があります。また、学業成績による留年をしたことがある学生は対象外となります。

・家計基準・資産基準

詳細は「給付奨学金案内」の9～11ページを確認してください。

「進学資金シミュレーター」で、ご自身が対象となるか試算できます。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



※多子世帯の場合、所得制限はありませんが、学生と生計維持者の資産額の合計が3億円未満である必要があります。

・大学等への入学時期等に関する要件

詳細は「給付奨学金案内」の6～7ページを確認してください。

「高等学校を初めて卒業した日の属する年度の翌年度の末日から大学等へ入学した日までの期間が2年を経過していない人」等の要件があります。



貸与奨学金①

○ 第一種奨学金：無利子の奨学金

○ 第二種奨学金：有利子の奨学金

- ・日本学生支援機構のホームページには奨学金貸与・返還シミュレーションがあります。ここで返還額の試算をしてみて、奨学金を申し込む際の参考にしてください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/simulation.html>



- ・学力基準、家計基準を満たす必要があります。
詳細は「貸与奨学金案内」の11～13ページを確認してください。
※第一種奨学金、併用貸与の学力基準は厳しいので、よく確認してください。また、学業成績により留年中の学生は申請できません（「貸与奨学金案内」の9ページ参照）。



貸与奨学金②

※ 入学時特別増額貸与奨学金(第二種奨学金)

- ・入学した年の初回振込時に、一度だけ増額して貸与を受けることができる奨学金です。学部1年生及び今年度北大へ編入学した方が対象となります。
- ・入学時特別増額貸与奨学金のみの申込はできません。
- ・日本政策金融公庫に「国の教育ローン」を申し込んで審査が通った場合は、公庫から借りることになり、入学時特別増額貸与奨学金は借りられません。
- ・詳細は「貸与奨学金案内」の34ページを確認してください。



貸与奨学金③

○ 保証制度について

- ・保証制度には、「機関保証制度」と「人的保障制度」の2種類があります(貸与奨学金案内23～28ページ参照)。
 - ・人的保証の場合、奨学金の貸与申込み時には、連帯保証人と保証人が必要となります。
- (申請時に印鑑登録証明書上の住所を入力するため、あらかじめ住所を確認しておく必要があります。)



申請の流れ

①申請書類の受け取り



②奨学金案内の確認



③申請書類の準備



④【9/19(金)まで】大学に書類提出



⑤【9/24(水)23時まで】スカラネット入力・マイナンバー提出



⑥【⑤から1週間以内・最終期限9/30必着】

日本学生支援機構へ奨学金確認書兼地方税同意書を郵送

書類の準備には時間がかかります。
早めに書類を受け取って、準備を進めてください。

生計維持者(原則父母)の
署名が必要です！



申請にあたっての注意点①

- ・「貸与・給付奨学金案内」を必ず熟読し、申請資格や申請手続き等の内容を申請する学生自身が理解した上で申請してください。
- ・④書類提出時には、「提出書類一覧表」に記載の書類を漏れなく提出してください。
- ・「奨学金確認書兼地方税同意書」は、貸与・給付両方を申請する場合でも1部のみ提出することとなります（2部送付はしないでください）。



申請にあたっての注意点②

- ・スカラネット下書き用紙は貸与・給付共通の様式となっています。
- ・⑤スカラネット入力後、すぐに「奨学金確認書兼地方税同意書」を日本学生支援機構へ郵送してください（入力後1週間以内）。郵送しない場合、採用資格があっても採用にはなりません。
- ・【給付・貸与共通】「大学等への修学支援の措置に係る学修計画書」は、文字数を満たしていない場合や内容が不明確である場合は、再提出となることがありますのでご注意ください。



申込期限

- 申請書類提出締切：
9月19日(金)17:00
- スカラネット入力締切：
9月24日(水)23:00

※期限は厳守してください。

※スカラネットには、スカラネット下書き用紙の記入内容を入力しますので、内容をよく確認したうえで準備を進めてください。スカラネット下書き用紙記入上の注意も確認してください。

